

## 土曜日の教育支援・南部地区

### 上尾市・夏休みドローン操縦体験教室

活動場所	秀明英光高等学校	参加者数 (1日平均)	20人
参加対象	小学校5～中学校3学年		
連携団体	秀明英光高等学校		
活動内容	<p>ドローンを使用するための規則や注意点、操作方法を学び、安全に飛行させるための知識と技術の習得を行う。 午前・午後に分けて同一内容の講座を2回実施。</p> <p>○ドローンを使用するための規則や注意点の学習</p> <p>○ドローンの操作方法の学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小型ドローンでの基本操作の学習</li> <li>・小型ドローンの操縦 (コースに設置した輪の中を通過させる)</li> <li>・大型ドローンの操縦</li> </ul> <p>○大型ドローンを使用して、上空から集合写真の撮影</p>		
活動の成果	<p>市内高校のドローン部の協力により、時代に適した講座を実施することができた。</p> <p>高校ドローン部の部員から1対1で指導を受けることができたため、参加者の上達も早く、知的好奇心を高めることに繋がった。</p> <p>また、高校生に操縦について指導してもらったため、小・中学生及び高校生の交流を図ることができた。</p>		

### 上尾市基本情報

実施教室数	23教室	対象学校数	小学校22校 中学校11校
主な対象学年	全学年	平均開催日数	1日
コーディネーター数	24人	ボランティア数	0人
講師の属性	上尾市まなびすと指導者バンク登録指導者、元教員、大学講師、企業等		



〔小型ドローンの操縦〕



〔大型ドローンの操縦〕

## 土曜日の教育支援・南部地区

### 蕨市・北小土曜塾

活動場所	蕨市立北町公民館	参加者数 (1日平均)	15人
参加対象	3～6学年		
連携団体	地域の方		
活動内容	<p>行政・家庭・地域が連携協力し、子どもを育む環境づくりを推進する。児童の自主的な学習（宿題・課題・ものづくり）をサポートし、子どもたちに集中して学ぶ大切さや楽しさを教え、学習習慣の定着や基礎学力の向上を図っている。</p> <p>元教員の方が全体を統括する塾長（コーディネーター）を担っている。宿題やドリルのわからない所を教える学習アドバイザーには元教員や大学生（卒業生）が務め、出入り口の管理等を行う安全管理員（見守り役）は元PTAの方から協力を得ている。</p> <p>えんぴつ立て作りや科学実験教室などの体験教室を通じて、楽しみながら新しい発見の機会を創出している。</p>		
活動の成果	<p>○参加者の声：「学校の宿題が終わったし、いろいろ聞くことができてよかったと思いました。」「家で宿題をやるより土曜塾でやった方が楽しくて、集中できるし、いつもより早く終わるなと思いました」「大学生になったらスタッフとして、学ぶことのおもしろさを教えてあげたい」「土曜塾だと集中して勉強できるので、成績もよくなりました」</p> <p>元教員の方が塾長（コーディネーター）や学習アドバイザーを務めているため、学習面でのサポートはもちろんのこと、学校との連絡調整等が大変スムーズである。令和元年度までは、全地区で学校を会場にして開催していたが、コロナ渦ということを踏まえ、各地区の実情や意見を聞き、学校または公民館で開催した。新型コロナウイルス感染症の影響により、5月からの開催と、活動内容の見直しを図ったりと例年通りにはいかないこともあったが、スタッフの方のご協力により、ほぼ通常どおりに開催できたことは非常に意味のあることだと感じた。</p>		

### 蕨市 基本情報

実施教室数	7教室	対象学校数	小学校7校
主な対象学年	3～6学年	平均開催日数	20日
コーディネーター数	7人	ボランティア数	92人
講師の属性	元教員、塾講師、大学生、地域の方		



〔西小ふれあい寺子屋-NFT-  
～学習の様子〕



〔キラリ中東っ子土曜塾  
～科学実験教室〕

## 土曜日の教育支援・南部地区

### 朝霞市・おもしろ工作教室

活動場所	朝霞第四小学校	参加者数 (1日平均)	14.8人
参加対象	1～6学年		
連携団体	NPO法人 朝霞ぐらんぱの会		
活動内容	第1回：はさみの使い方・八重の風車 第2回：びっくり箱・メリーゴーランド 第3回：びっくりカメラ・毛糸で作る花 第4回：手作り手品・輪ゴムパッチン 第5回：割りばし鉄砲 第6回：ホバークラフト 第7回：段ボールでくつ職人・カウボーイハット 第8回：いろいろなトンボ・ブーメラン 第9回：万華鏡 第10回：段ボールでかばん 第11回：電子工作に挑戦！イライラ棒を作ろう！ 第12回：私(ぼく)だけのふしぎな本		
活動の成果	<p>当教室は、毎年定員超過の応募があり、抽選で参加者を決定する人気のある教室で、講師には、工作の指導で定評のある、NPO法人朝霞ぐらんぱの会の方々に協力をいただいて実施した。</p> <p>教室では、作品を作る喜びや、作ったものを動かす楽しみを知ってもらっただけでなく、工具や道具の安全な使い方も併せて指導していただいており、学校の図工では扱わない珍しい作品や、入手しやすい材料を使って、家庭でも作成できる作品を作る内容となっている。</p> <p>保護者からは、「参加回数を重ねる毎に工作意欲が高まり、ものを作る楽しみから、工作に興味を持つようになった」という感想を得ることができた。</p>		

### 朝霞市基本情報

実施教室数	6教室	対象学校数	小学校 6校
主な対象学年	1～6学年	平均開催日数	12日
コーディネーター数	1人	ボランティア数	65人
講師の属性	NPO法人、民間企業、書道家 他		



〔カウボーイハット〕



〔ホバークラフト〕

## 土曜日の教育支援・南部地区

### 新座市・新座つ子ぱわーあっぷくらぶ（新座小-お花のマルシェ）

活動場所	新座市立新座小学校 ココフレンドスタッフルーム	参加者数 (1日平均)	16人
参加対象	3～6学年		
連携団体	特になし		
活動内容	<p>季節の花を知る「座学」と工作感覚で楽しむ「アレンジタイム」で構成している。</p> <p>○座学 朝顔のいろいろ、幻の黄色い朝顔、日本の三大切り花、秋桜なんて読む？、ヒュッゲなクリスマス、お正月、いろんな形のしめ飾り、日本の伝統文模</p> <p>○アレンジタイム パティシエの気分でケーキアレンジ、ワックスサシェ、ハロウィンアレンジ、フラワーレジンでキーホルダー、ウッドプレート、クリスマスリース、お洒落なしめ飾り、和かごアレンジ、ドームアレンジ、春を呼ぶ！ハーバリウム</p>		
活動の成果	<p>基本的なワイヤリングから、花材をどのようにレイアウトすれば美しくアレンジできるのかは回数を重ねるごとにコツを掴めるようになっていく。自分好みの花材を児童の意思で選ぶことによって、花への探求心や意欲が向上している。</p> <p>活動をするうえで一番大切にしていることは、「花」という1つのキーワードから集まり、学校・学年を越えた児童の横のつながりの場になることで、アレンジしてみても難しかった所、こだわったポイントなどを質問形式で問いかけると共感した児童同士の会話が弾んだ。少しでもきっかけづくりになるような仕掛けを心がけている。</p> <p>欠席児童へは、保護者の了承を得て次回参加の際に欠席分の花材とアレンジレシピをお渡しすることで、自宅で作成しながら家族の会話が弾み、参加時にアレンジした感想を児童自ら声かけしてくれるケースが多くみられた。さらに、児童が描いた将来の夢は、花に纏わる仕事がしたいと言ってくれたことを保護者から聞き、この活動を続ける意義と冥利に尽きる。</p> <p>毎回テーマに沿ったシールを配布し、参加カードに貼ることで参加意欲の向上につながっている。活動最終回には、コンシールジュカードを配布。得た知識を身近な方へシェアして！というカードで、自分にはこれができるという自信につながっている。</p>		

### 新座市 基本情報

実施教室数	27教室	対象学校数	小学校17校
主な対象学年	1～6学年	平均開催日数	10日
コーディネーター数	6人	ボランティア数	186人
講師の属性	企業人、大学生、元教員、NPO法人等		



〔自分アレンジを楽しむ しめ飾り〕



〔季節の花材を使ったクリスマスリース〕

# 土曜日の教育支援・南部地区

## 北本市・土曜補習

活動場所	教室	参加者数 (1日平均)	34人
参加対象	1～6学年		
連携団体			
活動内容	<p>○ねらい 土曜日を活用した補習を実施することにより、児童の基礎学力の向上を図るとともに、児童の家庭学習の習慣を身に付ける。</p> <p>○内容 ・算数科 基礎的・基本的な内容の復習</p> <p>○期間(全10回) 6月4・11・18・25日, 10月8・15日 11月5・19日, 1月14・21日</p> <p>○その他 ・受講は希望制とし、算数科の学習内容の定着を図りたい児童(各学年5～10名程度) ・学校が準備したプリントを活用 ・学習形態は、主に各自が進める演習方式</p>		
活動の成果	<p>受講者した児童に対し、一人一人の理解度に合わせ、きめ細かな学習支援を行うことができた。</p> <p>受講した児童にとっては、少人数で通常の授業以外で学ぶことができる学習環境のため、集中して学習に取り組む姿が見られた。</p> <p>講師(教職員)にとっては、児童の学習のつまづきを細かく把握することができるため、そのつまづきを授業改善につなげることができた。</p> <p>全10回、全学年を対象に実施したことで、幅広く学力向上の一助とすることができた。</p> <p>担当学年以外の教職員が関わることで、児童理解が深まった。学校全体で児童を支援することができ、生徒指導にも生かすことができた。</p>		

## 北本市 基本情報

実施教室数	11教室	対象学校数	小学校7校 中学校4校
主な対象学年	全学年	平均開催日数	8日
コーディネーター数	11人	ボランティア数	202人
講師の属性	教職員、大学生(教育実習生、スチューデントサポーター)		



〔全体で既習事項の確認〕



〔各自で課題に取り組む〕

## 土曜日の教育支援・西部地区

### 坂戸市・学力のびのび塾（中央公民館）

活動場所	中央公民館	参加者数 (1日平均)	5人
参加対象	5学年		
連携団体	特になし		
活動内容	<p>小学5年生が4年生の国語・算数のドリルを使って学習する。前年度の学習を行い、「分かる」経験を積むことで、基礎学力の定着と学習意欲の向上につなげる。</p> <p>また、地域の人材を学習支援員として活用することで、支援員にとっても教える喜びを感じ、地域へ貢献する機会として機能し、活力ある地域づくりの一助とする。</p> <p>参加児童と学習支援員は1回目から最終回まで同じ教室に参加するため、児童それぞれに合わせた指導を可能としている。教室は地域の公民館等を使用し、新型コロナウイルス感染拡大防止策として学校ごとに会場を設定し、少人数での実施とした。</p> <p>開催は小学校の土曜日授業等を考慮し不定期となるため、各教室の開催週に、メールアドレスを登録した保護者・学習支援員宛にお知らせメールの配信を行っている。</p>		
活動の成果	<p>感染拡大防止策として1学年、少人数での実施となったが、マンツーマンに近い状態での実施により、参加児童は手厚い指導を受けることができた。</p> <p>会場の設定や学習支援員の確保が毎年課題となっているが、参加した学習支援員は地域の小学生とのかかわりを持ちながら社会参加することができ、支援員同士の交流も生まれている。</p> <p>なお、学習支援員は教員経験者が多いが、募集の際に広く声をかけることで、市内外の大学生や地域の方も増えている。</p> <p>また、社会教育指導員の経験を持つ元校長である統括コーディネーターを配置すること、学校教育課や教育センターなどと連携していることで、様々な視点で事業を検討できた。</p>		

### 坂戸市基本情報

実施教室数	13教室	対象学校数	小学校12校
主な対象学年	5学年	平均開催日数	18日
コーディネーター数	14人	ボランティア数	52人
講師の属性	元教員、大学生、NPO関係者、一般市民		



〔指導の様子①〕



〔指導の様子②〕

## 土曜日の教育支援・北部地区

### 熊谷市・ウィークエンドサイエンス

活動場所	熊谷市全域	参加者数 (1日平均)	12人
参加対象	全学年		
連携団体	熊谷の環境を考える連絡協議会、埼玉県河川環境団体連絡協議会、別府沼を考える会 等		
活動内容	<p>第1回 ゲンジボタル観賞会（ホタルの話と現地観賞）</p> <p>第2回 和田吉野川の水辺環境と生き物調べ</p> <p>第3回 別府沼公園の自然観察</p> <p>第4回 サイエンスショー</p> <p>第5回 「空気で遊ぼう」～意外と知らない空気の秘密～</p> <p>第6回 走れ！リニアモーターカー！</p> <p>第7回 野鳥の森で自然に触れよう！</p> <p>第8回 進め！ポンポン船</p> <p>第9回 空気っておもしろい！簡単熱気球を上げよう！</p> <p>第10回 静電気で遊ぼう！</p> <p>第11回 カラフルサイエンス</p> <p>第12回 空気を使って遊ぼう</p> <p>第13回 高く飛び上がれ！目指すは宇宙！ペットボトルロケット</p> <p>第14回 どこまで飛ぶかな？風船ロケット</p>		
活動の成果	<p>感染症対策として、講師、スタッフ、参加者の事前の検温、消毒を徹底した。参加者数を例年よりも絞り、室内では身体的距離を確保し、実施できた。感染状況に留意しつつ、昨年度よりも実施回数を増やすことができた。</p> <p>市報を活用し、サイエンスボランティアの募集をした。今年度は、市内在住の方2名に、新規で登録していただいた。 (科学ボランティア経験者と大学生)</p> <p>科学実験や生物、環境等を扱った観察会など、多彩な取組ができ、参加した児童生徒のみならず、保護者の方の興味関心も高めることができた。</p>		

### 熊谷市基本情報

実施教室数	20教室	対象学校数	小学校29校 中学校16校
主な対象学年	全学年	平均開催日数	14日
コーディネーター数	1人	ボランティア数	43人
講師の属性	小・中学校教員、元教員、大学生等		



〔サイエンスショー〕



〔野鳥の森で自然に触れよう！〕

## 土曜日の教育支援・北部地区

### 深谷市・八基小がんばル〜ム

活動場所	図書室	参加者数 (1日平均)	5人
参加対象	1～6学年		
連携団体			
活動内容	<p>主に算数と国語を中心に市販のワークを使用し、「ちいきの先生」が自主学習の支援・相談を行っている。</p> <p>様々な学年の児童と一緒に学習を行い、児童同士でわからないところを教え合うなど、異学年交流の場にもなっている。</p> <p>八基小学校では、図書室を使用して「ちいきの先生」が自主学習の支援をしている。今年度は参加者が少ないが、児童は自分のペースで学習することができ、進度に合わせた手厚い学習支援ができています。</p> <p>また、学習時間以外にハーフタイム（休憩時間）の自由遊びやスポーツ教室を通して異世代・異年齢の交流を図っている。</p> <p>「ちいきの先生」は、広報や公民館だより等を通じて一般公募し、教育委員会の面接を経て登録している。</p>		
活動の成果	<p>近年、子供たちの休日の過ごし方は多様化し、充実したものとなっている。本事業は、子供たちが有意義な土曜日を過ごすための一つの選択肢として大変重要なものとなっている。</p> <p>参加児童へのアンケートでは、「勉強やハーフタイム、お友達や先生と話すことが楽しかった」「来年度も参加したい」との回答が多く見られ、とても好評である。</p> <p>勉強以外にも楽しめるプログラムを取り入れながら、学校・家庭と一層連携し、充実した「がんばル〜ム」へとつなげたい。</p>		

### 深谷市基本情報

実施教室数	19教室	対象学校数	小学校19校
主な対象学年	全学年	平均開催日数	28日
コーディネーター数	19人	ボランティア数	132人
講師の属性	地域の方々（退職者や元教員、大学生など）		



〔みんなのふっかちゃん体操〕



〔スポーツ教室〕



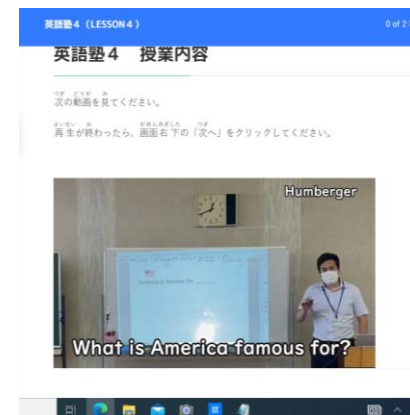
# 土曜日の教育支援・北部地区

寄居町・「より・E小学生英語塾」			
活動場所	寄居町中央公民館	参加者数 (1日平均)	45人
参加対象	6学年		
連携団体	RCSコーポレーション		
活動内容	<p>対象：町内6小学校の6年生                      回数：年間25回（土曜日実施）                      費用：受講生無料（町費から支出）                      内容：ALTとの英会話                      場所：寄居町中央公民館の会議室を使用                      形態：令和4年度より、対面型、オンライン型、オンデマンド型を組み合わせたハイブリッド形式で展開                      日課：1授業45分                      Aグループ 9:20～10:05                      Bグループ 10:20～11:05                      Cグループ 11:20～12:05（オンラインのみ）                      Dグループ 12:30～13:15                      受講生は、A～Dグループから選択できる。                      委託：運営は、RCSコーポレーション（各校のALTを派遣）に委託している。令和4年度で5年目の事業である。</p>		
活動の成果	<p>ALTが終始楽しい雰囲気での授業を展開しているため、児童は安心して復唱したり、英語で答えたりして、たくさん活動ができています。                      オンライン型やオンデマンド型でも楽しく学べる内容となっており、当日欠席した児童や受講できなかった児童にも、学びを保障することができています。                      オンデマンド型では、受講後に簡単な確認問題が用意されているため、基礎基本の定着が図られている。</p>		

寄居町 基本情報			
実施教室数	1教室	対象学校数	小学校6校
主な対象学年	6学年	平均開催日数	25日
コーディネーター数	1人	ボランティア数	0人
講師の属性	ALT		



〔対面型授業の様子〕



〔オンデマンド配信の様子〕

## 土曜日の教育支援・東部地区

### 三郷市・理科実験教室

活動場所	瑞沼市民センター おもしろ遊学館	参加者数 (1日平均)	22人
参加対象	1～6学年		
連携団体	三郷市立小中学校 埼玉大学附属小学校 埼玉大学附属中学校 越谷総合技術高校 東京工業大学		
活動内容	<p>講師の先生と一緒に、色々な実験を通して、自分だけの作品を作る。作った後は、それを使った体験活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○磁石・水・音の力で動くおもちゃを作ろう</li> <li>○方位磁石を作ろう</li> <li>○ぶんぶんゴマを作ろう</li> <li>○スライムを作ろう</li> <li>○発泡スチロールで飛ぶ物を作ろう</li> <li>○よく飛ぶ種の模型を作ろう</li> <li>○超簡単モーターを作ろう</li> <li>○オリジナル凧を作ろう</li> </ul> <p>工夫した点は、一人一人が作品を作り、それを使って遊ぶことにより、科学の不思議さや楽しさを味わうことができるようにしたことである。また、作品は、家庭に持ち帰り、家庭でも話題にできるようにし、科学に対する興味関心が深められるようにした。</p>		
活動の成果	<p>作品作りを通して、単なる工作に終わらず、原理原則を学ぶことができた。また異なる小学校、異学年の児童が共に学ぶことにより、児童同士の交流を深めることができた。現在は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために保護者の参観を控えているが、作品を持ち帰ることにより、科学に対する家庭での話題も増えている。以下児童の感想を一部記す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○すごく不思議だった。家でも作ってみたい。</li> <li>○みんなで作れたので、とても楽しかった。</li> <li>○自分で作れたので、家でも弟に教えてあげたい。</li> <li>○先生の説明が分かりやすく、うまく作れてよかった。</li> <li>○理科は、僕たちの生活をよりよくすることが分かった。</li> <li>○ペアの友達と協力して楽しく作ることができた。</li> </ul>		

### 三郷市基本情報

実施教室数	1教室	対象学校数	小学校 19校 中学校 8校
主な対象学年	全学年	平均開催日数	72日
コーディネーター数	4人	ボランティア数	40人
講師の属性	元教員、小・中・高校教員、大学助教、三郷市民		



〔オリジナル凧を作り、校庭で凧揚げ〕



〔スライム作り 中学生が先生〕